

書籍仕入れご担当者様【ジャンル／文芸・評論・人文・渡辺京二・石牟礼道子】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。

新刊の『もうひとつのこの世』を6月上旬に発売致します。

ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようお願い申し上げます。

FAX: 092-726-9886

〈石牟礼文学〉の特異な独創性が渡辺京二によって発見されて半世紀。  
互いに触発される日々の中から生まれた〈石牟礼道子論〉を集成。

# もうひとつのこの世 《石牟礼道子の宇宙》

渡辺京二◎著

定価2310円(税込)

【6月上旬刊】

四六判・上製本／ISBN978-4-86329-089-1 C0095

現世と併存するもうひとつの現世＝人間に生きる根拠を与える  
もうひとつのこの世、とは何か。

〈石牟礼文学〉の豊かさときわだつ特異性はどこにあるのか。  
その世界を著者独自の視点から明快に解きあかす。

◆ 目次から ◆

『苦海浄土』の世界／石牟礼道子の時空／石牟礼道子の自己形成／石牟礼道子小伝／「思想家」石牟礼道子／新たな石牟礼道子像を／生命の痛々しい感覚と言葉／『苦海浄土・第二部』の真価／『西南役伝説』と民話的語り／帰れない者たちの逆さ図／水俣という文学風土／詞章『不知火』の誕生／海へ還った『不知火』／『天湖』の構造

〈著者の横顔〉 渡辺京二 (わたなべ・きょうじ) 1930年、京都市生まれ。熊本市在住。日本近代史家。  
主な著書『北一輝』(毎日出版文化賞、朝日新聞社)、『逝きし世の面影』(和辻哲郎文化賞、平凡社)、『江戸という幻景』  
『未踏の野を過ぎて』(以上、弦書房)、『黒船前夜―ロシア・アイヌ・日本の三国志』(大佛次郎賞、洋泉社)、『細部にやどる夢―私の西洋文学』(石風社)など。

【FAX: 092-726-9886】

書店・帖合 流通センター 取扱品 弦書房 〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886	冊 渡辺京二 著 定価 2310円(税込) ISBN978-4-86329-089-1 C0095
	冊 未踏の野を過ぎて 【2刷】 渡辺京二 著 定価 2100円(税込) ISBN 978-4-86329-063-1 C0095
	冊 江戸という幻景 【6刷】 渡辺京二 著 定価 2520円(税込) ISBN 978-4-902116-21-2 (4-902116-21-9) C0021
	冊 近代をどう超えるか《渡辺京二対談集》【2刷】 定価 1890円(税込) ISBN 978-4-902116-03-8 (4-902116-03-0) C0036